

(ア)2026 年度立命館大学入学試験 受験上の配慮申請書 <1/2>

受験予定者氏名		性別	在籍（出身）高等学校 等		
フリガナ		男・女	学校名	西暦	年 月
メールアドレス	@				
住所	(〒 -)				
携帯 TEL		自宅 TEL			

<一般選抜以外の入試>

*受験上の配慮申請締切日までに、出願内容が確定していない場合は、可能性がある出願内容を全て記載してください。
 *試験地・試験日・選考内容は入試要項で確認してください。

	志望学部	志望学科等	試験地	試験日	方式
1	学部	学科/学域 /専攻		月 日	
2	学部	学科/学域 /専攻		月 日	
3	学部	学科/学域 /専攻		月 日	
4	学部	学科/学域 /専攻		月 日	
5	学部	学科/学域 /専攻		月 日	

(ア) 2026 年度立命館大学入学試験 受験上の配慮申請書 <2/2>

受験予定者氏名		性別	在籍（出身）高等学校等		
フリガナ		男・女	学校名	西暦	
				年	月
種別	① 障害の種類（複数可） 該当する番号を○で囲む	② 受験に際して希望する配慮（複数可） 該当する番号を○で囲む *希望するすべての配慮事項について必要な理由を診断書に明記すること			
A. 視覚障害	1.点字による教育を受けている者 2.両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者又は視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の仕様によっても通常の文字、図形等の資格による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 3.上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者	1.点字問題冊子 ※1 2.点字による解答 ※1 3.問題冊子の拡大（14ポイント）※1 4.解答用紙の拡大（14ポイント）※1 5.問題冊子の拡大（22ポイント）※1 6.解答用紙の拡大（22ポイント）※1 7.別室の設定 ※1 8.別室の設定（個室）※1 9.試験時間延長（1.3倍）※1 10.試験時間延長（1.5倍）（原則点字のみ）※1		11.照明器具の持参使用 ※2 12.拡大鏡の持参使用 ※2 13.その他器具の持参使用 ※2 (器具名:) 14.試験会場への乗用車での入構(京都・大阪茨木・滋賀(草津)以外は乗用車での来場) 15.試験室入り口までの付添者の同伴 16.その他（具体的に記入） []	
B. 聴覚障害	1.両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 2.上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者	1.補聴器又は人工内耳の装用※3 2.重要事項等の文書による伝達 3.座席位置 [場所:]		6.その他（具体的に記入） []	
C. 肢体不自由	1.体幹の機能障害により、座位を保つことができない者又は困難な者 2.両上肢の機能障害が著しい者 3.上記以外で解答用紙にマークすることが困難な者 4.上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者	1.別室の設定※1 2.別室の設定（個室）※1 3.試験時間延長（1.3倍）※1 4.試験会場への乗用車での入構(京都・大阪茨木・滋賀(草津)以外は乗用車での来場) 5.エレベーターの使用 ※2 6.車椅子の持参使用 ※1		7.杖の持参使用 8.マークシートのチェックによる解答 ※4 9.試験室入り口までの付添者の同伴 10.付添者控室の確保 ※1 11.できるだけトイレに近い試験室 12.その他（具体的に記入） []	
D. 発達障害	1.自閉症 2.アスペルガー症候群 3.広汎性発達障害 4.学習障害 5.注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者	1.問題冊子の拡大（14ポイント）※1 2.解答用紙の拡大（14ポイント）※1 3.問題冊子の拡大（22ポイント）※1 4.解答用紙の拡大（22ポイント）※1 5.別室の設定※1 6.別室の設定（個室）※1 7.試験時間延長（1.3倍）※1		8.マークシートのチェックによる解答 ※4 9.重要事項等の文書による伝達 10.座席位置 [場所:] 11.試験室入り口までの付添者の同伴 12.付添者控室の確保 ※1 13.その他（具体的に記入） []	
E. 病弱/その他	具体的に記入 []	1.別室の設定 ※1 2.別室の設定（個室）※1 3.試験室入り口までの付添者の同伴 4.試験会場への乗用車での入構(京都・大阪茨木・滋賀(草津)以外は乗用車での来場) 5.杖の持参使用 6.エレベーターの使用 ※2 7.座席位置（最後列）※6		8.座席位置（出入口に近いところ） 9.座席位置（その他） [場所:] 10.できるだけトイレに近い試験室 11.その他（具体的に記入） []	
高校等でのこれまでの配慮内容					
令和8年度大学入学共通テストの 配慮申請状況※5		申請済（コピー同封） ・ 申請中（コピー後日送付） ・ 申請なし			

※1 受験日、受験地等に制限があります。詳細は本紙表面（1/2）を参照してください。

※2 会場が制限される場合があります。

※3 補聴器または人工内耳に FM 電波等の受信機能がある場合は、スイッチを切るなど、受信機能を利用できない状態にして使用してください。

※4 通常の解答用紙（マークシート）にチェックで解答する方法です。英語、国語、理科（物理・化学・生物）の一部または全部にマークシート方式を採用しています。

※5 「受験上の配慮事項審査結果通知書」または「受験上の配慮事項決定通知書」コピーを同封してください。申請中の場合は「申請中」と記載し、受領後に通知書のコピーを立命館大学まで送付してください。

※6 その列の最後尾に設定します。後ろに受験生は座りませんが、左右には受験生がいる可能性があります。場合によっては、前席が空席になる可能性があります。